

二五六六番

色いろに出いでて 恋こひば人ひと見みて 知しりぬべし 心こころの
中うちの 隠こもり妻つまはも

二五六七番

相見あひみては 恋慰こひなぐさむと 人ひとはいへど 見みて後のちにそ
も 恋増こひまさりける

二五六八番

おほろかに 我われし思おもはば かくばかり 難かたき御門みかど
を 罷まかり出でめやも

二五六九番

思おもふらむ その人ひとなれや ぬばたまの 夜よごとに
君きみが 夢いめにし見みゆる